



たもんじ 交流農園 2020年9月号 使いやすい Vol.30



特別寄稿

「たもんじ交流農園」前史 林 領治(はやししんじ)

「交流農園」の計画の頃から活動に参加しておられた方達は良く覚えておられると思うが、「交流農園」の計画が動き出す前からの「てらたま」の皆さんの様子に接していた一人として、「前史」の一端を紹介したい。

私が「てらたま」の活動に接したのは、牛久さん、中西さん、坂本さん、矢下さん、また、残念ながら故人となられた阿久澤さんなどに墨田区役所の「環境フェア」（という名称だったかと思うが）の会場でお目にかかった時だった。そこでは、廃校となっている東向島駅近くの旧向島中学校の校舎・校庭の跡地の利用として、そこに「都市農園」を作りたいという計画に向けた展示を見せて頂いた。校庭に農園を作るというのが当初の計画の少なくとも一つであるようだったが、校庭はアスファルトで覆われているので、それを掘り返すのか、という疑問を密かに持っていた。そのうちに、隣駅の鐘ヶ淵駅近くの多聞寺さんが駐車場として使っていた土地を、地域の皆さんに提供してもよいという話が出てきた。多聞寺さんのご厚意で使用料は不要とのことであったが、その土地を農園にするには先ず土壌の入れ替えをする必要がある。そのためには費用が必要となるのだが、その工面の方法は当時不明だった。



私の経験では、市民が活動を進めるには全体の明確な方針を建てさえすれば、資金は何とか集まるものだったので、そのような発言をしたことは覚えている。「てらたま」の皆さんは、いろいろ迷いながらも、先ず、多聞寺さんの土地を借用して農園を開くという大きな方針を決めた。すると、想定していたように資金繰りについても目鼻がついた。一つは墨田区による「ふるさと納税」制度を用いたクラウドファンディングの方式、環境とまちづくりを支援する財団からの資金支援などである。

私は、地理的な問題もあり、その後ほとんどご一緒に活動させて頂いてはいない。しかしその後の農地の設置、資材小屋、ビオトープなども完成し、計画図面のみ見せて頂いていた身としては、まさに驚異的なものになったと感じている。皆さんの活動がこのような具体化できているという事実は、その過程で得られたノウハウも含めて、大変貴重である。今後の同様な活動のモデルともなる。

今後とも皆さんの活動が楽しく有意義なものであることを願っている。



第4回 今、ハマってます! 須貝利喜夫さんの場合



たもんじ交流農園にデビューしてまもなく丸2年を迎えようとしています。この間、様々な体験をさせていただき「農園会員で本当に良かった」と思っています。新型コロナの影響による自粛期間中も交流農園に向かうことが気分転換になりました。

5月連休のことです。農園で育てていた大根が花をつけ満開状態になりました。白い大根の花が、風にゆらゆらと揺れる情景を観ては癒されました。それだけでも十分満足でしたが、驚きのプレゼントが待っていました。畑に水を撒くとモンシロチョウが一斉に大根の中から飛び出す様子が私の眼に飛び込んだのです。最初は驚きでした。もしかして花の中で蝶たちは羽を休めているのではと考えるようになりました。

次第に水撒きに通うのが楽しくなり、毎回飛び出してくれる蝶たちに「今日も休んでたんだね」と心の中で話しかけるようになっていました。同様のことが暫く続いたので、今年の大根の収穫を諦め「蝶たちの憩いの場にしてみよう」と決めました。そう言えば農園には多くの生き物が飛来し、仮住まいをしている様子も窺えました。

話は変わりますが、今年に入って始めたことがあります。日記代わりに毎晩、俳句を一句読むことです。季語を盛り込んだ正統派の俳句ではありませんが、17文字でその日の出来事を表現し、記憶に残すだけの俳句です。“俳句日記”は間もなく250句を数えますが、読み直せば17文字からその日がリアルに思い返せるのです。



花をつけた大根



調理した山形だし

この夏にハマったこともありました。農園夏野菜の「山形だしづくり」です。寺島ナス、ゴーヤ、キュウリ、オクラ、大葉は自家栽培、そしてミョウガとえごまの葉(会員さんからのいただきもの)などその日の気分でチョイスし白だし風味で仕上げています。ご飯によし、冷やっこによしの万能だし(丼一杯分量)を10回ほど調理し、猛暑を乗り切ることにつながりました。農園と我が家の食卓が毎朝、直結しているような不思議な感じを持ちました。ウィズコロナの時代は、畑作業が一番の治療薬ではないかと気づいた貴重な夏でした。農園の皆様、これからもよろしくお願いします。

山本区長とすみだ子供 PR 大使が江戸東京野菜収穫体験



8月22日(土)、“たもんじ交流農園”に「すみだ子供 PR 大使」のお二人が、来てくれました。山本亨墨田区長も一緒です。今が盛りの江戸東京野菜・寺島なすの収穫体験です。

てらたま協議会の牛久事務局長が、農園耕作地、芝生、ピオトップ、ブドウ棚、手造りピザ窯、ウッドデッキなどなど、自然と戯れる楽しさ、大事さを、熱く語りながら農園内を案内されました。寺島なすの収穫は、PR 大使お二人に加え、山本区長も一緒に体験していただきました。

PR 大使の小学生お二人も本当に楽しそうで、「寺島なすの歴史が勉強になった。」「収穫体験は、面白かった。また、来たいと思います。」と、しっかり、PR してくれました。

今度は、土を耕し、種を植え、育てて収穫するまでの体験を、是非とも一緒にやりたいです!(YouTube【すみだまちかど放送局・江戸東京野菜収穫体験】で検索!して、ご覧ください)(小川剛記)



うちの畑じまん 第24回 岡崎クリニック/岡崎公彦さん、戸田達也さん



向島 5 丁目で精神科医療機関として活動をしています。普段、精神疾患がある方々の地域支援をしている中で、追々利用者さんと共に畑作業ができたらと思い、去年の夏から取り組んでいます。

現在までに、秋から冬にかけて「絹サヤエンドウ」「小松菜」、春から夏にかけて「寺島ナス」「ミニトマト」「小玉すいか」を育ててきました。私達は畑作業の経験がない為、土づくりや追肥など全てが手探りです。冬の葉物は虫に食べられ、夏はあっという間に枯れていたり…それでも、サヤエンドウや寺島ナスは幾らか収穫できたりと畑 1 年目にしてはまずまずかと思っています。

一方、今年は新型コロナウイルス感染対策に医療機関としてその対応に重心が置かれ、畑に足を運ぶ機会が一気に減ってしまいました。また、元々利用者さん達と一緒に収穫し、食事できることを目指していましたが、このご時世そのような場を設けることも難しくなりました。

今後、どのように取り組んでいくか改めて検討し、私達なりの畑を作っていけたらと思います。前述した通り畑初心者ですので、皆様から今後ご教

示いただきながら取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお願い致します。



NHK「ニッポンぶらり鉄道旅」見てください!!



先月号でお伝えした中西さんと養老乃瀧・諸岡さんが NHKBS プレミアム「梅沢富美男と東野幸治まんぷく農家メシ！」に出演したことに続き、今月は牛久さんが同じく NHKBS プレミアム『ニッポンぶらり鉄道旅』(毎週木曜午後7時30分)の取材を受けました。この番組は、ふだん通勤や通学で乗りなれている路線も、旅気分分で車窓を眺めれば、新たな風景が見えてくる!というコンセプトのもと、日本全国の鉄道を舞台に、その路線ならではの魅力を発見していくという内容です。今回の旅人は俳優の金子

貴俊さん!牛久さんの案内で農園の寺島なすをもいで頂き、生のままで食べて頂いたとのことですが、放送の日時に関しては災害や事件などで延期となる可能性もあり、まだ決まってはいないとのこと。早ければ10月中旬あたりとのことなので、皆さん毎週木曜日はNHK BS プレミアムをチェックですね!

放送日◆NHK BS プレミアム 毎週木曜日午後7時30分～、
再放送:同日深夜0時30分、同土曜日午前7時45分～

尚、大きな事件事故などがあつた場合、ニュースが延長され放送がなくなる可能性があります。

猫か狸かハクビシン?畑が荒らされている模様です。

耕作チームのお世話している畑の大切に育てた落花生畑が、猫か、狸か、あるいはハクビシンかに掘り返されて、荒らされてしまいました。耕作チームのみんなで、猫侵入防止の網を張りましたが、まだまだ油断は禁物です。同様な被害に合われた方、心当たりがある方はこちらでご相談ください。



水口アドバイザー来園日…10/17(土) 10:00~16:00

耕作チーム作業日:このところ原則毎週土曜日 9:00~11:00(収穫・虫取り・土作り他)

今年、2020年の「江戸に浸かる。」は、新しい試みで開催します。いつもの会場である旧向島中学校に「江戸つか放送局」を立ち上げ、そこから楽しい番組を放送します。

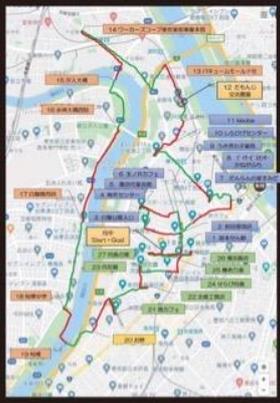
配信日時： 9月 26日(土) 11時～20時（生放送）
27日(日) 11時～20時（見過した方のために再放送！）

新型コロナ感染防止のため、無観客配信を行います。来場できませんのでご注意ください。

YouTubeでの視聴・番組表などの詳細はこちら

配信URL：<https://teratama.tokyo>（下記のQRコードから！）

青果リレー 2020
～アツにできることはまだあるか～
リレーコースマップ



江戸に浸かる。放送局

問合せ先

寺島・玉ノ井まちづくり協議会
(略称：てらたま)
URL:<https://teratama.tokyo>
Email: info@teratama.tokyo
電話：090-3222-2688（担当：午久）まで

今年もやります！青果リレー！！

聖火ならぬ、青果・江戸野菜「寺島なす」を掲げ、各地域をつなげます。ただし無観客！？です。一緒には走らないでください。外には出てこないでください。うちの中から、そっと手をふって頂ければ幸いです。11時20分から14時50分まで、その模様をライブ中継します。途中中継地点では、地域の紹介映像をお届けします。

夕暮れから夕闇にかけて、キャンドルライトを灯し、「江戸つか」らしい楽しい番組を配信します。リレーソング「上を向いて歩こう」、影絵「くすのき」ダイジェスト版、高校生エンタテイメントパフォーマンス、すみだ×アート×福祉 アニメですみだ！「未来スタジアム」etc…

視聴方法と番組表は「てらたま」ウェブサイトで発表しています。生配信を見られなかった方にも、再放送と10月以降にアーカイブ配信を予定しています。乞うご期待！

主な放送予定コンテンツ

- これまでの江戸に浸かる。メモリー2016年～2019年
- コロナ禍でがんばってる方を元気を届けたい！リレーソング
- こんな時でも江戸に浸かる。ゆるぎなぬ！メッセージソング
- 竹あかりキャンドルナイトの中で歌ってみました！
- 青果リレーでつながる～地域の活動やお店の紹介PV
- 平和への願いをこめて～影絵「くすのき」ダイジェスト版
- 高校生が魅せます！エンタテイメントパフォーマンス
- すみだ×アート×福祉 アニメですみだ！「未来スタジアム」

ON AIR

配信日時：9月26日(土) 11時～20時（生放送）
27日(日) 11時～20時（見過した方のために再放送！）

YouTubeでの視聴・番組表などの詳細はこちら
配信URL：<https://teratama.tokyo>
(寺島・玉ノ井まちづくり協議会ウェブサイト)

こちらのQRコードから！





今年、二〇二〇年の「江戸に浸かる。」は新しい試みで開催します。いつもの会場である旧向島中学校に「江戸つか放送局」を立ち上げ、そこから楽しい番組を放送します。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、無観客配信を行います。来場できませんのでご注意ください。

主催：NPO法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会
「隅田川 森羅万象 夢に夢」実行委員会
共催：墨田区
特別協賛：YKK株式会社
協賛：株式会社東京新報
※「隅田川 森羅万象 夢に夢」実行委員会 事務局は（公財）墨田区文化振興財団が担っています。

今年もやります！青果リレー！！聖火ならぬ、青果・江戸野菜「寺島なす」を掲げ、各地域をつなげます。ただし無観客！？です。一緒には走らないでください。外には出てこないでください。うちの中から、そっと手をふって頂ければ幸いです。11時20分から14時50分まで、その模様をライブ中継します。途中中継地点では、地域の紹介映像をお届けします。

夕暮れから夕闇にかけて、キャンドルライトを灯し、「江戸つか」らしい楽しい番組を配信します。リレーソング「上を向いて歩こう」、影絵「くすのき」ダイジェスト版、高校生エンタテイメントパフォーマンス、すみだ×アート×福祉 アニメですみだ！「未来スタジアム」etc…

視聴方法と番組表は「てらたま」ウェブサイトで発表しています。生配信を見られなかった方にも、再放送と10月以降にアーカイブ配信を予定しています。乞うご期待！



たもんじ交流農園便り
No.30-般 2020.9.21 発行
題字 田村風來門
編集 末林和之

てらたま協議会 (NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)
<https://www.facebook.com/teratama/>
問い合わせ先 小川 剛 (080-3421-3115)

